

# 「スマートライフ推進協創プロジェクト」 第1回推進会議の概要について

「スマートライフ推進協創プロジェクト」の第1回推進会議（みえスマートライフ推進協議会 企画・運営委員会）を平成24年10月31日（水）に開催しました。

第1回推進会議には、10名の委員のうち7名の方々にご出席いただきました。（うち3名は代理出席）

会議の概要は、以下のとおりです。

## 「スマートライフ推進協創プロジェクト」委員

※敬称略、カッコ書は役職

＜委員＞

生駒 芳子（ファッション・ジャーナリスト）

※生駒委員はご欠席

小西 千晶（株式会社東芝 スマートコミュニティ事業統括部スマートコミュニティ技術部参事）

※小西委員はご欠席

坂井 稔（富士通株式会社 三重支店長）

※坂井委員はご欠席

湛 久徳（一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）理事）

樋田 直也（本田技研工業株式会社 経営企画部スマートコミュニティ企画室長 主任技師）

※樋田委員はご欠席

並河 良一（中京大学総合政策学部教授（兼）大学院経営学研究科教授）

林 宏行（大和ハウス工業株式会社 本社環境エネルギー事業部 副事業部長 本店環境エネルギー事業部 事業部長）

半田 敬信（三菱化学株式会社 情報電子OPV 事業推進室建築デバイス部長）

※半田委員はご欠席

坂内 正明（三重大学教授 スマートキャンパス部門長）

※坂内委員はご欠席

森島 正幸（百五銀行 営業渉外部長）

## ＜推進会議の進行概要＞

会議の進行概要は以下のとおり

開会 13:30

委員紹介

委員長、副委員長選出

みえスマートライフ推進協議会の今後の運営について

閉会 14:40



## （事務局あいさつ）

冒頭、推進会議のスタートにあたって、事務局より「スマートライフ推進協創プロジェクト」がめざす姿や推進体制である「みえスマートライフ推進協議会」について説明しました。

また、今後、みえスマートライフ推進にかかる住民や企業のニーズを把握する基礎調査を実施する旨説明しました。



#### （プロジェクト推進に向けた意見交換）

続いて、委員長に選出された並河教授の進行によりプロジェクトの推進に向けた意見交換を行いました。

各委員からは、住民や企業のニーズを把握する基礎調査の設計などについて意見が出されました。

#### ※委員からの主な意見

- 住民ニーズを把握するためのアンケート調査については、質問項目を平易な表現にしなければ正しいニーズを捉えることができないので、その点留意する必要がある。
- サンプルは無作為抽出ではなく、公的な補助金を受けて太陽光パネルを設置した人を半分程度含めることで、太陽光パネルを設置した人と設置していない人との意識の違いがわかるのではないか。
- 市街地に住む者にとっては電気は重要関心事であるが、離島ではむしろ船の燃料の方が重要。中山間地では、そもそも人がいなかったり、交通が不便であったり、エネルギー以外のことが地域の課題であったりする。アンケートの設問にあたっては、地域によってニーズが大きく異なることに注意する必要がある。
- 住民の方から「こんなことをしてみたい」といった潜在的なニーズを引き出せるような調査にして欲しい。

○地域防災もスマートライフの重要な視点である。アンケートの中でも質問するべき。

#### 次回（第2回）の開催予定

次回（第2回）推進会議は、12月頃に開催し、さらに具体的に検討を進める予定です。